



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケーユーホールディングス
 コード番号 9856 URL <http://www.ku-hd.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 井上 恵博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 長澤 伸二 TEL 042-796-5381
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	71,823	11.5	4,224	△4.5	4,342	△3.6	2,891	△5.0
30年3月期第3四半期	64,432	12.4	4,425	34.4	4,505	32.5	3,043	34.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 2,756百万円 (△10.6%) 30年3月期第3四半期 3,084百万円 (33.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	92.53	88.83
30年3月期第3四半期	97.87	94.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	62,174	42,064	66.8
30年3月期	59,402	40,381	67.3

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 41,558百万円 30年3月期 39,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
31年3月期	—	10.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	23.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	1.1	5,200	△10.7	5,300	△10.6	3,500	△15.0	112.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	44,126,024株	30年3月期	44,126,024株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	12,819,439株	30年3月期	12,933,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	31,252,539株	30年3月期3Q	31,099,967株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年12月31日）におけるわが国の経済は、個人消費が底堅く推移するなか、企業業績や所得環境の改善が続き景気回復傾向にあります。一方、海外経済の不確実性、金融市場の変動、各国の政策動向が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

自動車販売業界におきましては、第3四半期までの軽自動車を含めた新車登録台数は、3,722千台となり、前年同期に比べ2.1%増加いたしました。また、外国メーカー車につきましては、新車登録台数は、230千台（2.4%増加）となりました。一方、同期間の軽自動車を含めた中古車登録台数は4,976千台（1.2%増加）となりました。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同期に比べ7,391百万円増加の71,823百万円（11.5%増加）となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期に比べ201百万円減少の4,224百万円（4.5%減少）、経常利益は前年同期に比べ162百万円減少の4,342百万円（3.6%減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ152百万円減少の2,891百万円（5.0%減少）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、営業利益合計と連結営業利益の差額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属するものであります。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
当第3四半期	25,583	1,540	46,240	2,437
前第3四半期	24,377	1,714	40,054	2,492
増減率	4.9 %	△10.2 %	15.4 %	△2.2 %

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値と比較しております。

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は28,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ312百万円減少いたしました。これは、主に商品及び製品が2,011百万円増加いたしました。現金及び預金が2,666百万円減少したことによるものであります。固定資産は33,941百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,084百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産が3,245百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は62,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,771百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は10,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ812百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が393百万円、未払法人税等が702百万円減少したことによるものであります。固定負債は9,547百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,901百万円増加いたしました。これは、主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は20,110百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,088百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は42,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,682百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2,891百万円及び剰余金の配当1,248百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.8%（前連結会計年度末は67.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月10日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,099	9,433
受取手形及び売掛金	2,813	2,241
商品及び製品	11,803	13,814
仕掛品	108	123
原材料及び貯蔵品	234	293
前払費用	180	266
その他	1,311	2,063
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	28,545	28,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,392	9,313
機械装置及び運搬具（純額）	2,974	2,986
工具、器具及び備品（純額）	147	207
土地	16,867	19,026
建設仮勘定	129	221
有形固定資産合計	28,511	31,756
無形固定資産	46	54
投資その他の資産		
投資有価証券	1,250	1,158
繰延税金資産	301	177
その他	758	804
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	2,299	2,130
固定資産合計	30,857	33,941
資産合計	59,402	62,174

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872	2,478
1年内返済予定の長期借入金	2,831	3,081
未払金及び未払費用	907	1,383
未払法人税等	1,106	403
賞与引当金	442	179
資産除去債務	4	—
その他	3,210	3,035
流動負債合計	11,375	10,562
固定負債		
長期借入金	6,126	7,978
繰延税金負債	887	830
資産除去債務	187	279
その他	445	459
固定負債合計	7,646	9,547
負債合計	19,021	20,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,321	6,321
資本剰余金	6,520	6,578
利益剰余金	31,469	33,112
自己株式	△4,628	△4,586
株主資本合計	39,683	41,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	131
その他の包括利益累計額合計	266	131
新株予約権	430	505
純資産合計	40,381	42,064
負債純資産合計	59,402	62,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	64,432	71,823
売上原価	51,825	58,301
売上総利益	12,606	13,522
販売費及び一般管理費	8,180	9,297
営業利益	4,425	4,224
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	17	18
受取地代家賃	57	98
その他	58	62
営業外収益合計	136	182
営業外費用		
支払利息	17	17
賃貸費用	28	35
その他	11	12
営業外費用合計	57	64
経常利益	4,505	4,342
特別利益		
投資有価証券売却益	60	—
特別利益合計	60	—
税金等調整前四半期純利益	4,566	4,342
法人税、住民税及び事業税	1,368	1,328
法人税等調整額	153	122
法人税等合計	1,522	1,451
四半期純利益	3,043	2,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,043	2,891

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日）
四半期純利益	3,043	2,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	△134
その他の包括利益合計	40	△134
四半期包括利益	3,084	2,756
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,084	2,756
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。